

国立病院機構 榊原病院
令和6年度 依存症関連問題 市民公開講座



お酒とどう付き合うか？

～ アルコール依存症の基本と最新の治療について～

講師

国立病院機構 久里浜医療センター 精神科診療部長

まつざき たかのぶ

松崎 尊信 氏



<プロフィール>

2000年九州大学医学部卒。同年同精神科教室に入局、同附属病院にて臨床研修、2010年九州大学大学院にて博士号（医学）。2013年厚生労働省精神・障害保健課依存症対策専門官、2016年より久里浜医療センター勤務。2017～2022年厚生労働省健康課参与（併任）。

日時

2025.2.15 土 14:00～16:00
(開場 13:30)

会場

三重県総合文化センター レセプションルーム
(文化会館棟 1F) ※裏面に案内図があります

入場無料

定員 100名 (先着順)

お申込について

【対象の方】 一般の方、医療・福祉・行政など支援者の方

【申込方法】 事前のお申込が必要となります (定員先着順)

【申込期間】

2024.11.15(金) 9:00

～ 2025.2.5(木) 15:00

お申込 QR コード



榊原病院キャラクター
“さかっきー”

お酒は私たちにとって、長い歴史を持つ食文化であり、日々のストレスを癒してくれる存在でもあります。

しかし過度な飲酒が習慣化すると、本人の身体と精神に大きな悪影響をもたらし、家族など周囲の人々を巻きこんで様々な問題を引き起こす可能性があります。

国がアルコール問題に取り組み、アルコール健康障害対策基本法を成立させて10年超が経過し、依存症という病気についての理解は大きく広がりました。誰もがなる可能性があるけれども、効果的な予防と適切な治療、そして新たな生き方を創り上げていく“回復”もまた可能である、という認識です。

アルコール依存症とはどんな病気なのでしょうか？我が国におけるアルコール医療発祥の地であり、現在も依存症治療の最前線の一つである久里浜医療センターから松崎先生をお招きし、最新の知見についてご紹介いただくとともに、わかりやすく解説していただきます。これから私たちは、お酒とどう付き合っていけばよいのか、一緒に考えてみませんか？

<主催・お問い合わせ先>

国立病院機構 榊原病院

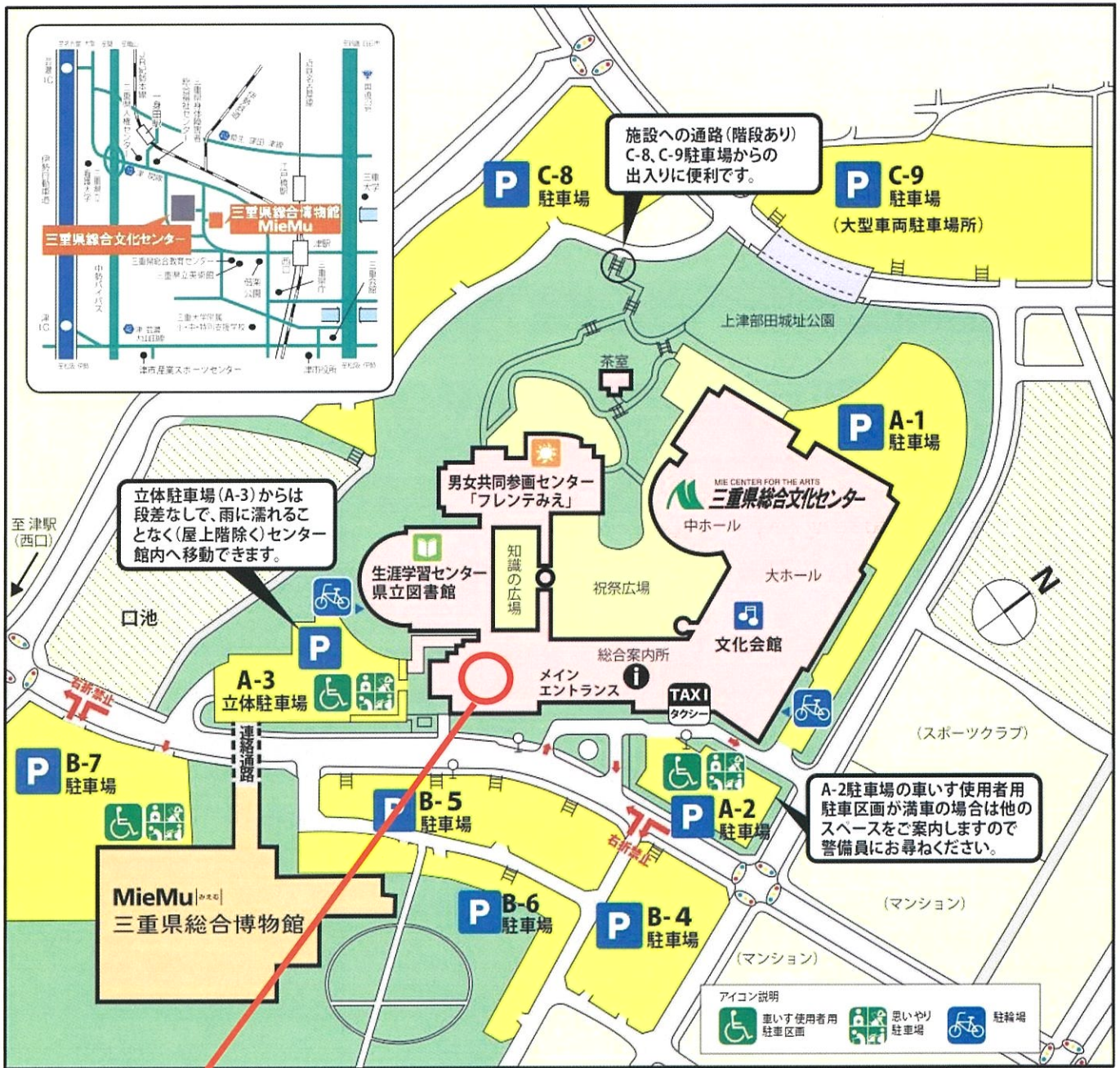
(三重県アルコール健康障害・薬物依存症・
ギャンブル等依存症 治療拠点機関)

三重県津市榊原町 777

TEL : 059-252-0211(代)

担当 : 細川、大澤

三重県総合文化センター 案内図



レセプションルーム

(文化会館棟 1F)

※エントランスは B1F です

※総合案内・レストランと
同フロアです

